【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成24年7月5日(2012.7.5)

【公表番号】特表2011-523740(P2011-523740A)
【公表日】平成23年8月18日(2011.8.18)
【年通号数】公開・登録公報2011-033
【出願番号】特願2011-509853(P2011-509853)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｔ　1/00　(2006.01)
Ａ６１Ｂ　5/117　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｔ　1/00　４００Ｇ
Ａ６１Ｂ　5/10　３２２

【手続補正書】
【提出日】平成24年5月11日(2012.5.11)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
センサの感知面に感知される指の指紋に関連する情報を出力するように適合される指紋センサと、
窪み／空洞または貫通孔を備える剛性要素と、
を備え、前記センサは、前記感知面が周囲にさらされるように、前記窪み／空洞／貫通孔に配置され、前記剛性要素は、前記センサの前記感知面に隣接して配置され、かつ前記センサに接触する指によっても接触されるように適合される１つ以上の導電性表面部分をさらに備える、指紋読取装置。
【請求項２】
前記剛性要素は、１つ以上の第１の導電体を備え、
前記センサは、前記出力情報を伝達するように適合される１つ以上の第２の導電体を備え、前記第２の導体の各々は、第１の導体に接続される、
請求項１に記載の読取装置。
【請求項３】
前記伝導性表面部分に信号を与えるための手段をさらに備え、前記センサは、前記表面部分に与えられる前記信号に基づいて、前記出力情報を出力するように適合される、請求項１または２に記載の読取装置。
【請求項４】
前記剛性要素は０．２ｍｍ以上の厚さを有する、請求項１ないし３のいずれか一項に記載の読取装置。
【請求項５】
身分情報を備える処理要素をさらに備え、前記処理要素は、
前記センサから前記出力情報を受信し、
前記受信した情報を前記身分情報と比較し、
前記受信した情報と前記身分情報との間の対応を判断する、
ように適合される、請求項１ないし４のいずれか一項に記載の読取装置。
【請求項６】

請求項１ないし５のいずれか一項に記載の指紋センサを備えるクレジットカードサイズのカード。
【請求項７】
前記センサから前記出力情報を受信するように適合される処理要素をさらに備え、前記剛性要素は、各々が前記処理要素に接続される１つ以上の導電性表面部分をさらに備える、請求項６に記載のカード。
【請求項８】
請求項１ないし５のいずれか一項に記載の指紋読取装置または請求項６もしくは７に記載のカードの動作方法であって、
前記センサの感知面によって指を感知することと、
対応する出力情報を前記センサが出力することと、
を含む、方法。
【請求項９】
前記剛性要素は、１つ以上の第１の導電体を備え、前記方法は、前記出力情報を前記第１の導電体に伝導することを含む、請求項８に記載の方法。
【請求項１０】
前記感知するステップは、前記指を前記センサの前記感知面に隣接して配置される前記剛性要素の１つ以上の導電性表面部分に付加的に接触させることを含む、請求項８または９に記載の方法。
【請求項１１】
前記出力するステップは、前記伝導性表面部分に信号を与えることと、前記表面部分に与えられる前記信号に基づいて前記出力情報を出力することとを含む、請求項１０に記載の方法。
【請求項１２】
前記出力情報を、所定の身分情報と比較するステップと、
前記受信した情報と前記身分情報との間の対応を判断するステップと、
をさらに含む、請求項８ないし１１のいずれか一項に記載の方法。